

今月の表紙



津まつりを盛り上げる津市の郷土芸能と安濃津よさこいが、和船山車「安濃津丸」に集結！伝統ある芸能と迫力の演舞で津のまちをにぎやかに彩ります。今年の津まつりは10月10日～12日。ぜひ会場へ足を運んで、一緒に盛り上げましょう！詳しくは8～9ページの特集をご覧ください。

撮影の様子を津市行政チャンネル「まるっと津ガイド」のコーナー「ワンシーン」で紹介しています。

ケーブルテレビ 123ch または YouTube でご覧ください。



人口と世帯数

(2025年8月1日現在)

	前月比
世帯	129,358世帯(+151世帯)
人口	266,534人(-18人)
男	129,730人
女	136,804人

市政へのご意見・ご要望

地域連携課

〒514-8611

津市西丸之内23-1

☎229-3105

☎229-3366

✉info@city.tsu.lg.jp



津市の情報はここから

津市公式
ホームページ



津市公式
LINE



ボートレース津
レース開催情報



YouTube
行政情報チャンネル



Facebook
津市シティ
プロモーション情報



防災情報メール
防災メールの登録



マチイロ
広報津アプリ



Meetsu !
シティプロモーション
特設サイト



ごみ分別
ガイドブック



津市長のメッセージ

水害に備える津市の浸水対策 成果とさらなる強化へ



津市長 前葉 泰幸

今後、国・県の補助制度を有効に活用するなど、着実に財源を確保し、市民の生命・身体・財産を守るため、雨水対策を強化してまいります。

動画でも配信中！



津市長に聞く！
津市の今

P3

特集をCHECK!

津市では、昭和35年度から雨水幹線やポンプ場を整備する「都市下水路事業」を進め、雨水対策を実施してきました。平成30年度までに整備した雨水幹線の総延長は3万4318m、総事業費約546億円に及びます。また平成30年度には「津市雨水管理総合計画」を策定し、令和元年度から10年間で総事業費160億円を計上。15の重点対策地区で集中的に浸水対策を推進しています。

昨年の台風第10号では、総降水量501mm、時間最大降水量73.5mmの非常に激しい雨を観測しましたが、昭和49年の集中豪雨の浸水被害と比較すると、ポンプ場などの排水処理能力は約5倍に向上し、浸水被害の面積は3583haから11.4haと大幅に縮減しました。その一方で、局所的ではありますが、道路が冠水した場所もあり、浸水対策をさらに進めることが肝要です。

現在、藤方第二排水区では事業費約57億円をかけ、直径3.4m、延長約1.5kmという規模の約1万3700tの雨水を貯められる、まるで「地下のダム」ともいえるべき雨水管の築造を進めています。